

コナガ 性フェロモン剤（発生予察用）

（PX） 住友化学製



本剤はコナガの合成性フェロモン化合物をゴムキャップに含有させた製剤で、本剤を誘引源とするフェロモントラップに飛び込んだコナガ雄成虫を調査して、付近のコナガの発生状況を把握し、次世代の発生時期及び発生量の予察に資するものです。

適用作物名	適用害虫名	使用目的	使用時期	使用方法
キャベツ はくさい だいこん	コナガ 雄成虫	誘引	成虫発生初期から発生終期まで	本剤をトラップ1台当たり1個取り付けて配置する。取り付けた本剤は1ヶ月間隔で更新する。

- ① 本剤（誘引源）は *cis*-11-hexadecenal、*cis*-11-hexadecenyl acetate、及び *cis*-11-hexadecen-1-ol の 3 成分を 5:5:0.1 の割合で混合し、その 0.1mg をゴムキャップに付着させたものです。
- ② 本剤は使用 1 ヶ月ごとに必ず新しいものと取りかえてください。
- ③ 本剤で誘引するコナガ雄成虫を捕獲するトラップは、農林水産省の農作物有害動物発生予察事業実施要領の調査基準に記載されている水盤式トラップまたは粘着式トラップをご使用ください。
- ④ 水盤式トラップをご使用の場合は、上記の基準に従ってトラップをお作りください。
- ⑤ 粘着式トラップをご使用の場合は、住化式粘着トラップをご使用ください。
- ⑥ 本剤の使用位置が地面から約 20cm の高さになるようにトラップを設置してください。
- ⑦ トラップは予察圃場近辺の見通しのよい場所に周年設置し、さらに対象野菜の栽培期間中は圃場内株間にも設置してください。
（設置後は、やむをえない場合を除いて設置場所を変えないことが望ましい。）
- ⑧ 毎日午前中に誘殺雄成虫数を調査し、その都度誘殺虫を取り除いてください。
- ⑨ 粘着トラップの粘着板に多量の虫や塵埃が付着すると粘着性が低下するため、このような場合は新しい粘着板と取りかえてください。
- ⑩ コナガ性フェロモントラップの目的とするコナガだけを誘引しますので、調査が簡単で、手軽に各所に設置でき、きめ細かな予察情報が得られます。

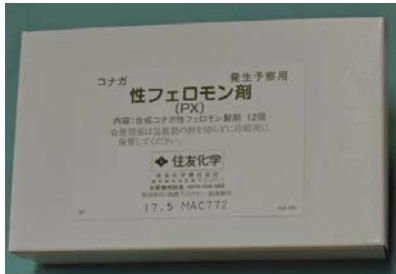
【注意】

- ◎ 使用前の本剤は、包装袋の封を切らず冷暗所に保管してください。
- ◎ 使用後は本剤をトラップから除去し、近辺には捨てず、適切に処理してください。

【製造】

住友化学株式会社
東京都中央区新川 2-27-1
お客様相談室 0570-058-669

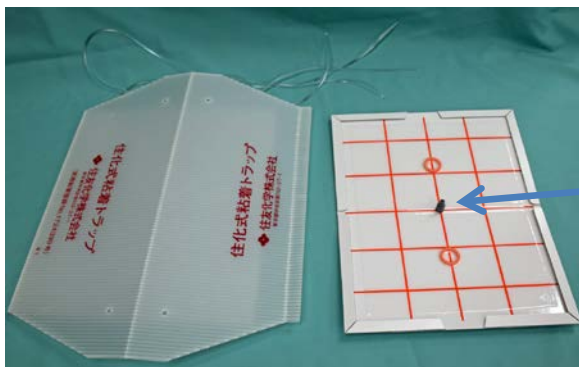
【製品写真】



フェロモン剤が入っている箱



フェロモン剤

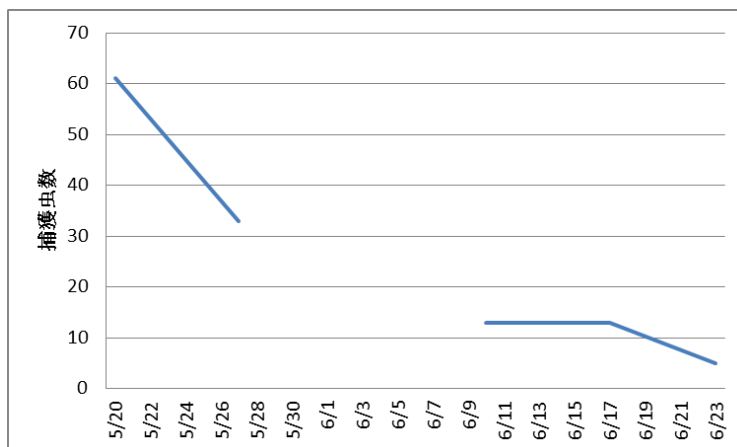


フェロモンルアー

必要なトラップ資材

【実証例】

試験場所：住友化学株式会社 健康・農業関連事業研究所 加西試験農場
使用したルアー・トラップ：コナガ発生予察用フェロモン・住化式粘着トラップ
設置方法：ナタネ畝脇に、住化式屋根型ファネルを設置し、ファネル内に粘着板を置き、中央にフェロモンルアーを静置した。
フェロモン設置日：2011年5月13日



注：大風の影響でトラップが破損したため6月3日のデータを取ることができなかった。